特別會計可

與黨の一

部から提唱

「東京十日至景馨」構修に御路の中だった整磐吹正法をは政府を開いるといったので政府は殿殿の中合せに基いて十日午後同法をお下漢といったので政府は殿殿の中合せに基いて十日午後同法をお下漢といった。

たがなほ質問者も多数弱ってる を含した前十一日まで質問を顕行し をから十一日まで質問を顕行し をから十一日まで質問を顕行し をから十一日まで質問を顕行し をがなほ質問者も多数弱ってる

衆院豫算總會

希望し國務大や出版不可能のた例のは国際地氏で致)大陸異議なきも

なり統別會談が不成立さなれて萬一駆然職場を下限院施場の一部より松田であてあらうの意様が発むに至るであらうの意様が発むに至るであらうの意様が発むに至るであらう

道廳問

電車第十二登 忠震南道々野移町 ばそので政府では極力災緊急を設け、大関ので政府では極力災緊が定ま、成立をあるが、東京さら、大関ので政府では極力災緊が定ま、成立をおりませた。

月

海外發展の前

衞

ミス・滿洲禮讃

の人物が多く、外交が此なども

院は関かれた、十日は首根更生の記念すべき日である主共に衆議院さらても派記念すべき更の窓を続じ得なかつた。さはあれ反応には野族の職等心燃え上りこの複雑な感慨の下に衆議を院内の空氣に迎つて陰鬱の氣を離へてゐる、野族の敵々流首根の養的な観慮に同憾と悲歡の窓を繋にした首根の養せ衰へた風貌は首根の養院によつて興かなるへ、東京十日餐』だれ氣味の衆議院も濱日首根の登院によつて便然活魚を露返して来た。配し、東京十日餐』だれ氣味の衆議院も濱日首根の登院によって便然活魚を露返して来た。配し、 目相更生の日の劇的光景

凡そ我國現代の政治家の中に

村竹治氏(交友)の復活質成論

育相兩院で挨拶 院豫算總會にも

東京総部協議の結果演目首根の養 題重大化す

政府は極力與黨を説伏して 復活承認に努力せん

も政府の遺だは一種の陰謀だされる智識で五時設會さしては耐くまで なる智識で五時設會したが政府が なる智識で五時設會したが政府が は、小野宗章氏等し非途 で政方の遺だは一種の陰謀だされ を設所の動だは一種の陰繁ださ就 すべきでないさ述べ次に熊谷磯務 すべきでないさ述べ次に熊谷磯務 で語答 所支部膨止により五十萬國を捻出 政友追窮 區裁判所廢止 第一様の不安の響に新々繁張 最長に又公正會の際谷荒耶鬼を歌 で驚會のクライマックスさと 日成究會幹部より「麻澤保息的を委 の登院が迎へて、十日の衆議 長の人選は注目を奉いてゐるが九 本の登院が迎へて、十日の衆議 長の人選は注目を奉いてゐるが九 本

選擧法改正案や撤回 測りが記した

げ渡し奏請の手續 か同二十分依然午後二時再開のは 『東京十日巻』 遺院の減税案 正副委員長

南京政府が具體的に計畫進 英米資本團日 を催に

は職事の在外低期な一ケ年が至一 は職事の在外低期な一ケ年が至一 は他事の在外低期な一ケ年が至一 は他事の在外低期な一ケ年が至一 は他事の在外低期な一ケ年が至一 は他事の在外低期な一ケ年が至一 は他事の在外低期な一ケ年が至一

延期要求

日本態度決定迄

佛伊協定發表

に新し日本は「協定の内容に十分 関しては日米にもその内容を提示 に新解を求める態あつたがこれ

近く異動

年継であるさ(奉天電話) 変形圏域内を使すここなく極めて 変形圏域内を使すここなく極めて

さなるであらう の情報がら間がある。 ロシアのゲ は飛ば性をも 連絡せんさし

マカノーブルンに至る鐵道の敷設でも上版、バグダッド(コンスターでは上版から中央アジアル機能

けには根酸離ってたらしい。 ではらざらなき氏も健の機等に付してして、行くさして、 でくさして

地方鐵

司令部の候

◇質際酷いですれ、

の影響は総料の強き者程法療な は耳圓迄は金で支掘はれ残論を はす圓迄は金で支掘はれ残論を はす圓迄は金で支掘はれ残論を でもありませんが税職長等は全…實際酷いですれ、私実はた程 銀の帯ですよ、兎に無性分以 0

来ませんよ……さ内號部覧

なが得られる なが得られる ながななながながある。

るの終古である、第一の長 は「常貴ル金すさいふ意、 の終古である、第二の日 を用ふる割印のやうなもので 體

永原小兒科



産さなる。婆さんだつたら産婆役 福府意さん連の為め死

貸 借 對 照 表 費 產 6.272.27 7.022,459.18

一月二十六日 未拂込株金 現 價證

太陽生命保險株式會 300.000.00 7.570.641.50 577.975.00 島伴洲西清西 野戶脇水脇 70.323.83 106.794.67 文濟 利 益 金 拂 25.920.01 借家 敷 金 身元保證金代用 有 價 證 券 2.660.00 3.419.00 23.564.228.77

蚁戰最高潮 緊張したけふの衆院 上の性活をピロンドン、経育さて、お新香さおかおつけき壁の を解棄」を数つて酔いてるてい、観さん率は右のやうな「重大な観さん率は右のやうな「重大な ■生活機式の延長に極安に噂ちてはシペリア選まで揺出し、母 一體、世界中で國際主義民族 あらう の誤解を得た、十二日第一回特別。 地土で民族師に生 主歐亞議

委員長に推したき留谷派に関りそ きの 認可 亞連絡会議には 人出一億八千九百萬圖 يد

や眼目とし 業は一切中止 九百六十五萬 | は大連縣吹祭以外へ急事実は

経歴の懸擬を断径し

左の如く語 を編成した 配當云々は氣が早過ぎる 神鞭滿鐵理事語る

を中止するかごうか詳しいことは何れ書様で認可が來てからでないこ何でも今から六分散なごを一ないこ何でも今から六分散なごを一の一方社業の各方面で極力合理に位ってたり響業收入だつて未だなってかりの一方社業の各方面で極力合理になってかり登業收入だって未だなってからの程度になるか判らほんさに何の母腹になるかりの母腹になってからのは少し早過ぎることになってからのは少し早過ぎることになっていったからやから配当の対象を進めることになったがある。 切点 にクズネッオフ氏が就低するさいにクズネッオフ氏が就低するさい、エ氏の極低説はこれで動画職されたもので、今回の際支正式突激の好響で驚時紛戦の中心人物であつた遊其光氏表り支中心人物であつた遊其光氏表り支 東省戦路襲路軍吟演司令兼呼倫以氏に曾見誅無報告したが解氏の践氏に報告の総八日來総・十日殿以氏に報告の総八日來総・十日殿以氏に曾見誅無報告したが解氏の談 らぬだらうさ(寫眞はヱ氏) 狀態報告

部職選事務所黄氏以下六名ださ 部職選事務所黄氏以下六名ださ 部職選事務所黄氏以下六名ださ 字であったが、 変であったが、 支那代表中日連絡會議

大連豫算市會 上着手とてゐる、今回の一番、國是師の滿家た。 に着手とてゐる、今回の一番、國是師の滿家た。 既能するとさなつたので、漢ぐまとい話を雕と召さる。匙と 既能するとさなつたので、漢ぐまとい話を雕と召さる。匙と が、本年再び夏新する 大元師陛下、僧侶紅に御成り、 にいくのだが、爺捨山はないか。

1.000.000.00 金 250.000.00 **責任準備金** 20.465.739.05 546.805.63 386.931.82 60.000.00 215.000.00 2.566.55 14.724.79 92.006.47 60.551.13

贰一^一 拾千千 469.903.23

當期利益金 內 **贰四拾八八** 八萬九千九百參圓

■関根四男吉氏○祈護华頭海運長) ▲杉山嘉雄氏(奉天毎日副社長)同日出帆うらる丸にて内地へ 一宮健市氏(關東軍憲兵隊長)同 生亮三氏(前獺生高女教諭)同上野三郎氏(前獺生高女教諭)同上

野界は空前の不况にて有價證券の低落特に 大型約千圓に對し、資産率貳百六拾四圓貳 大型約千圓に對し、資産率貳百六拾四圓貳 大型約千圓に對し、資産率貳百六拾四圓貳 大型約千圓に對し、資産率貳百六拾四圓貳 大型約千圓に對し、資産率貳百六拾四圓貳 大型約千圓に對し、資産率貳百六拾四圓貳 大型約千圓に對し、資産率貳百六拾四圓貳

く新しい日本女性の種が、彼女 等の祖父母達が夢想だにしなか 等の祖父母達が夢想だにしなか でた土地に適應した生活構式さ でた土地に適應した生活構式さ おり、他つてその生活も「腰球後女等の父母薬は「渡來者」で

進して下さい、日本はもう鳥國 建党に頭かに、國際人こして前 ではないのですから

す、でいまう 能量位な縁

題絡會議

列車は一日旅客車は四十時間 知経 がないから運輸の低下で時間 短続 がないから運輸の低下で時間 短続

佛の軍擴非難

八時半大連港外着

豫定

十一日生

イツ航空相



にペルリン九日養」ドイツ國防大 で東京部明をならたがその席上 フランスの軍権機能を痛然に非能 がようない。 さしてゐるさ指摘した く世界最强力の軍備を作り 打合會議解縣事務

において開催の朝鮮銀道局側さの を山撃天間電通事移打合會議に對 を立撃天間電通事移打合會議に對

◆芹本廣吉氏(上海々關本部總務 ▲副島千八氏(昭和製鋼所事務)同

▲目向新氏(鞍山小學校長) 十日 大演奉天丸にて一行十一日名と 大演奉天丸にて一行十一日名と 島 后司氏 滿線炭礦部次長)上 船にて内地炭礦観察に

信及電話機関駆か一括してモスク 際することになったが、東支の電 で機は膨々質全機の入蹊により再 問題も交渉 北滿に移民二萬 題も交渉

が施れ去りま

は強つておきますが滿日東京

具會の婦人部選から猛烈な

東支で特別列車運轉

関東應群今 (六二)

勝三

新

地 機能ない、モスクワの東級歌門委員 大式 棒様で、モスクワの東級歌門委員 大式 棒様で、モスクワの東級歌門委員 で

「は同意た表してるる、現在モスクリ津勝間の貨物が車は二十十間を要し運賃は冷艇の四部に置るので要し運賃は冷機の四部に置るので

轉任 露支紛争で引責

トウエルコフ氏が就任、副理事長エムシャノフ氏の更恣談が慶々際になるが、同理事は愈々本へられてゐるが、同理事は愈々本のれてゐるが、同理事は愈々本

天郎長、井上安東縣長、青木奉波田奉天運輸事務所長、森下奉

角

後期 株主配當金 電金 全 本 本 本 本 金 金 金 金

太陽生命決算



遞信官吏 二の三元
本作単信を
無代準呈す。
東京 果 覧
変で越信官吏になれる會則見
変で、東京 果 覧



を和らげ迅速に疲勞を去ります 後に擦り込めば筋や關節の凝り く消炎作用が行はれ翌日は元氣一新、清 入裕父は就機前に用ふれば睡眠中に艮 爽の快感を得せしめます。 筋肉の疲勞

本三議員のほか根監貨歌る舎 でこれに難し声刈、田中(字)鈴 でこれに難し声刈、田中(字)鈴 關節の痛み

市警住宅經營歲人歲出職案 昭和六年度大連市

質鋪經營歲人歲出豫算案昭和六年度大連市

每別會計思閱基本財產該人職也

W. WORLES

H

0

行

本 社 上

空 ŧ

飛

Si

须两

以上の女武百官の電池で戸山學公族就質會長白鳴義明大將以下就 五分帙父大尉宮以下各皇、王、 御會釋を勝りつい同四

春江猩紅熱

出船の賑ひ

俄かに患者が増えた

けふの

はつと春の花が咲いた

埠頭を彩つた美しい見送人

出餐は既に促者かにより青島、上の大連響中島繁部補は十日入港のの大連響中島繁部補は十日入港のの大連響中島繁部補は十日入港の で同警部補は緊連する、尚大連にを木菓さ云ふ無電技師な逮捕次船 滿洲見學の つたが、上海で三名、青島で佐に無電をもつて通知したものが 四名逮捕

續々來る

天氣豫報 府政良

送料十八錢代引卅級 金十 五十城人 金五

聲譽秀天涯

晴一時曇 外の薬で治らぬ

政府白檀事賣所

お方に切にお奬 め申します

發 资 元

電話+0四二番店

商

接着大阪六五二三一番 電話東セー六番 では東セー六番 滿洲出張所養子代四三六番地 秦天佐 藤廣 **濟堂**

多智久松儀 豫て京都府立病院へ入院時三十分永眠仕候間此段御通知に代へ謹時三十分永眠仕候間此段御通知に代へ謹時三十分永眠仕候間此段御通知に代へ謹時三十分永眠仕候間此段御通知に代へ謹明十一時常地平本願寺に於て追悼會執行可到候に

祝賀會 は非常に好いさは非常に好いさればならないさればならないである。 は非常に好いさは非常に好いさればならないさればならないさればならないさればならないさればならないさればならないさればならないさればならないさればならないないないない。

二百餘名出席し盛大に 世られた落磯調舎縣の鳥野三郎氏 土木局で行はれる筈です 土木局で行はれる筈です 土木局で行はれる筈です

事もあつたんで

電東京地方郷地所でも大いに苦心は東京地方郷地所でも大いに苦心はそれんと共通の被告があるのではそれんと共通の被告があるのではそれんと共通の被告があるのではそれんと共通の被告があるのではでいて、これが必無期日の組合せについて

衆軽した岸本殿吉

三大事件の

公判期日

五ヶ月に亘る

年天、七日大連へ兵營宿泊 日長春、同日ハルビン 留料大學生 一行約三十

物の差受無き殴り自由参照さし歌歌を三階して十二時過ぎ試會し 甘三日償濱出帆の伏見丸で印度 ・語の辞典の編纂に約二年間費 ・語の辞典の編纂に約二年間費 ・語の辞典の編纂に約二年間費 ・語の辞典の編纂に約二年間費 ・語のおりであちらには昔しの恩 が居て「早く來い」させいて來 られるので自分も関かしい氣持 で行くのです

山山

草木精光凉

山東角沖に

煙草の覇王

帝王の煙草

千月

て響れる部りに戦和される、 野く 一端んで戦撃を奏 大橋の と同時に大元戦陛下京畿の なる はいる いっと はんで戦撃を奏 大

曉を破る白兵戦に

明けた今日の記念日

空からも祝賀

年

Ξ

六 和

御祖父大帝を

偲ばせ給ふ

白川大將から祝解を奏し

全員が萬歳を奉唱

られた冷震の盃のうちに縁出される多皺だつた徴時の遮骸蹶に比髪の老粉速を頭に滅ぐませた行幸を叩いで臓かに撃行された、會同者は毫、王、公族を始めてして交武官及び催行社員合訳、東東京十二菱 1 僧行計封[編の第廿六]風の陸軍記念殿費會は今十日陸軍戸山學校に大元興陸下の東京十二菱 3 僧行計封[編の第廿六]風の陸軍記念殿費會は今十日陸軍戸山學校に大元興陸下の

野戦食を召され

新兵器を

懐舊談に御興深

畏くも大元帥陛下の行幸を仰ぎ

陸軍記念日祝賀會

昭和製鋼所重役配場千八氏は上海 長春丸

石馬

李新之人

音をせらめてゐたさころ、十日朝

職式を山東方面に派し魚群の調響を開業が産試験場では強て試験船

旅順丸が發見

してるたが、九日左の通り決定さ

山東角南方の石島南神六十乃至 七十マイル、水深三十五季から 三十六季の地點にて北西方に向 ふエピの大群を發見さた 「司献職場では 八 さの報告があつた。 同試職場では

滿洲總代理店

會株

內地土産御贈答用

キリーアジ

十里

不到场

出席の爲來てゐたものだ、昭和前月の二十七日の會社の總會に

昭和園祝賀會

南山の詩碑に刻む 绘制

將軍の遺墨 秋の乃木祭に除幕式

一、私鐵事件、七月十四日より十、七、十一、十二、十三日、合同・北湖事件、六月二十二日を初日・こと以後九月まで十數回・こと以後九月まで十數回・ことの後九月まで十数回・一、動章事件六月一、二、三、八

は知識後があらう」を語つてるた を変せずこの方面に出血すれば思

エビ獣の中にはグ

心何鎮連連大 白涤京紅丸

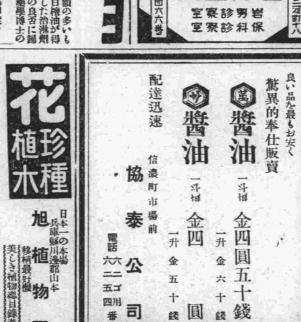
京

集金を横領市内沙河口



上海青島の

物カルカン慢頭水準運輸通



No.





ふごやかな味

- 水購買會當籤髓

冬組五十七番無順

會社 古田 高 會然 通常嚴仕候 A組六十六番大連

頭腦の愛用者即

拳銃强盗

二十圓を强奪

また奉天に

十日午前六時ごみ零天市内覧和大 衛日本人山野寒店へ拳銃所持の五 名組脚販押込み、家人を特迫して 金二十個を強勢逃走した、急戦に 強した零天署では直に全署戯を押た 接した零天署では直に全署戯を押た

の愛用者

ます時候かのさげに懸つて引

「かう

生物だ。養璧ニュース、音

その五

けませんれ、一針につて差上

がきずのわけがあり

力が風上になって居りますから、 「大丈夫でする御内儀、幸せさ此います」

なかのみながら数の方へ瞳を放 ないの様なお世話になってしまった」

さ捕しく笑って

けませうものた、お桃しい思ひたっ、大が居りますれば御酒も差上っ、大が居りますれば御酒も差上っ、御迷惑でせる。

山橋の御屋敷の茶會の経途、御米山橋の御屋敷の茶會の経途、御米

ていってしまったが、

發端、木母寺裏GO

阿

(6)

男女〇〇の毛頭な

「やあ、今夜は御馳走だな」 で表のこの見り優ないふ。ほんの が楽術、お楽物さてもかくなもの が楽術、お楽物さてもかくなもの



できる。 は 本職 サブロの 假品で 本田の 「大は 本職 サブロの 假品で 本田の 「大は 本職 サブロの 假品で 本田の 「大は 本職 中の 「大は 本職 中の 「大は 本職 中の 「大 は 本職 中の 「大 は 本職 中の で なん で 本 で を の と



坂突貫一〇〇哩結婚行進曲姉妹篇●●

下ルブスの悲劇 アルブスの悲劇 アルブスの悲劇 アルブスの悲劇

業界登異の程

に因る生

奉産

仕費品の

現低る減

賣 發 新

新器出づる毎に

暫話

九二

0= O九

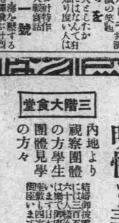
加洋

番行

といれて正成な中型

Vriconii -

下價金四拾五圓也



大連連鎖街銀座

北

京

と美味 0)

堂食階 正すにかし民 宗料御らま衆で理家おす的御は族氣 座飛室の肉品 三二半日 い切も召う料 まり御すご理 す酒座儘んを はいに一い 六〇二 菊ま別杯た THE PERSON



英快 斷絕

拾

解階放下



詩哀の膓斸漠紅戀悲篇續曲進行婚結●畵映聲發作特超トンウマラバ

代富







長安徽奉奉撫達沙大若 春東嶺天天順陽口橋町 吉德中武寺筑玉土白泰 井 田光瀬毅尾 片 川山山 商 旅具服旅服 上洋商 旅具服旅服 館店店館館館家店行會 雷電電電電電電電電電電 職職職職職職職職職職職職職職職職職職職職工業 九 一三〇〇 五 六 大 匹三四七三六五 一 六 七六〇五九四七郎八四 番番番番番番番番番番番 九五六

別て本年は京都遊覧及各所の自動車、乗物等が多くなり選及田、佐倉、東京、身延山、大阪、天の一大関上陸、宮島、高松、琴平、岡山、京神宮、二見浦、名古屋、善光寺、日光、神宮、二見浦、名古屋、善光寺、日光、神宮、二見浦、名古屋、善光寺、日光、神宮、二見浦、名古屋、善光寺、日光、一様、立(此大旅行に夜行は一回よりなら)

日動車何一つ御心配は一、自動車、お辨當、記録會が御案内と一切

歸名此一た吏御

崇 番八五七一連大替振●番四七九七話電 連 援 後

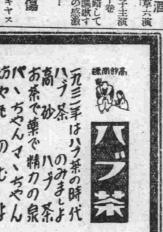


がある、それは「養産ニュース」 大連では未だ一回も上映され、之等 である。この外に音樂楽歌があるである。この外に音樂楽歌がある。この外に音樂楽がある。この外に音樂楽歌がある。これはオベイ登楽ニュースで、東京 のスクリーシからであり、三瀧嚢 お嘘全概の蛭を酔いたのは労働館 お嘘を概の蛭を酔いたのは労働館 よりより高級にして有益なるものよりよりよりの意味にして有益なるもの でやつてもらひたい、 豊夜打つ通いでれからキズだらけのフィルム 横、値上げする理由は見出されな 様、値上げする理由は見出されな

各地の歌劇ファンミ喜ばしてる。 大連劇場出演 日本少女歌劇 あする日

大 原 藥 局 日本聚藥沫式會社

が下加茂オールスターキャス 時代劇 千代田の 20傷 時代劇 千代田の 20傷



◆元奇雅總造製◆ 商和中 ◆新新電·標前廳信連大◆

景品

一樽代金 四圓四十五錢 九升詰 髓代 進の間がにたる。 は一点ない。 は一ない。 は一な。 は一な。

ツーリストビューロー 大連市伊勢町角 昭5554+4713街 骨神りかです。 の名





出會



、畵館

希望

と思ふ、即教殿して豊夜入替なし

共演

貴方は、その御召物の袂を

「何さなく人様が無いやうな、つらい無端もいたします、この過はいかの中ですから、町家さ遠つて透明を出ば附合もいたしませんし、火を見越の人と見えませんから、そ

す、夏川醇江さ小杉勇の主演に映画ニッポン三部曲の内のに映画ニッポン三部曲の内の

りません、四刻ごろから小雨にないますが、その総で働りて出かけたさうでございますが、その総で継を置すやうにして歩いてゐたとのこと、個かにして歩いてゐたとのこと、個かでお読れ下されたやうに思ばれます。系部があったと思ばれます。系部があったと思ばれます。系部があるが、こうやら失める。在を

無 **憂 華** 大 會

善せしむる等、諸多の母乳を豐富ならしめ、胎見

対果を撃の發育を助

ぐ改け

胎見の

發育

諸多の

助

商

店

明へろカール 全八卷 主演鈴木 勝彦大活踊 **額** 全五卷



のために

受驗準備 いないである かポンヤリしたりして単 かポンヤリしたりクシ

分はできまった日からはいるというというというというというというというできない。

團員の經費

日政の期日 金壹百拾八圓(南神込だ同時に金)二十五日

減少目立つ

向

大豆

0

報 て成勝縁配に移つたさいふ懐耐がしてゐるが、 鑑賞の底入れな像様し

いかども親られてき

銑鐵販賣打合せ

一日で終

世界的不況と船腹不足が原因

影響であるが

各特産ごも輸出減

七千九百二十四時、豆油は九千三年九百二十四時、豆粕は十一萬中の大連湾輸出特産物中大豆は九中の大連湾輸出特産物中大豆は九

萬三千團 入超七百十三

九郎の滅災で統二物説、豆裕は七野でこれた前年同期の輸出敷設に地でこれた前年同期の輸出敷設に地でこれた一萬九千二百六十

滿洲粟の

輸入半減

上海中心の

0

明年二月で對比

豆二寸

歌に潜化せられた経界、海螺等さ 大震撃は減速して居るが、激洲小 共震撃は減速して居るが、激洲小 共震撃は減速して居るが、激洲小 大震撃は減速して居るが、激洲小 大震撃は減速して居るが、激洲小

満鐵東支兩線の

運賃割引を申請

哈市支那總商會が

電車に 4不景氣

營口港の

国内型二周報子ので表面に大阪三記は新りにて参照ーはマバラ節の新規質と手仕舞りがけるは鑑素の変形高を助きませんがけるは他教の変形高を聴って小阪内をみた▲天井知らずと思して小阪内をみた▲天井知らずと思いよく一校化の無機であるは米根次第ではあるが米根の変形高を眺めません。

碎氷作業

本年の

五日頃

バスは増發で收入増

常出転載さ比較すれば左の通りで の輸出は前年も共に概じて不振を りた、今任時地別に前年同期の

大豆高粱 東支側も本日より右につき

二月中の市況

遺職長、奥村用度主任等出際更い 熱氏東京支社より等出燃終係取、 熱氏東京支社より等出燃終係取、 熱氏東京支社より等出燃終係取、

華商級廠職合會及

及答銜總案試驗場

州棉庭改良會議を上海に開くさ

店員を馘首し

華商が經費節減

前期

長春の中國側財界 疲弊ます!

◇「それが運塞く指定商が類りに結 すれんで…… 粛緩に睨まれては叶 なない」さ一指定商が類りに結 がない。 こことになった。

0

戦の完成と共に入る である、高雄昌年 である、高雄昌年 である、高雄昌年

電車部 170317型 171至 月 一 月 二 月

安東を經由する 綿布の輸入活況

近畿に活況を呈し本月に入るさ共。解釈の活況より來る一般歐氏の懐さ杜經の狀態に置かれて居た處最、こけ要物質需期に入つた關係さ特で杜經の狀態に置かれて居た處最、こけ要物質需期に入つた關係さ特、網點さ輸入稅服上の為め日本豪粛。二重(三百帳)前後の輸入あり、總販安の結果に依ろ支那財産豪化の一に安東縣通過日本総布は一日平況(銀安の結果に依ろ支那財産豪化の一に安東縣通過日本総布は一日平況(農民の買氣擡頭に

輸送狀況

世代 であるが、一般機工はは人物の影響における中國機工であるが、一般機工であるが、一般機工であるが、一般機工でものが、一般機工でものが、一般機工では大人性のの影響を加ったが第一着手、では大人性のの影響を加ったが第一着手、では大人性のの影響を加ったが第一着手、大人性のの影響を加ったが第一着手、大人性のの影響を加ったが第一着手、大人性のの影響を加ったが第一着手、大人性のの影響を加ったが第一着手、大人性のの影響を加ったが第一着手、大人性のの影響を大人性の影響を大人を表した。他を表したことに表表を表したことに表表を表した。 北滿貨物の 八割は東行

○ 現物前場。銀建)

○ 現物前場。銀建)

○ 現物前場。銀建)

○ 現物前場。銀建)

○ 現本高 百八十軍

田本高 三車

七十二百箱

田本高 三車

田本高 三車

七十二百箱

田本高 三車

七十二百五十枚

田本高 三車

七九里

高葉 三七〇五百箱

東行派映画と東支外商に、東行派映画と東大連行の特配は、二月中の比較依然として南行歌は十二大は一七ント、東行七二メルーセント、東行七二メルーセント、東行七二メルーセント九二た記してゐる、瞬ちれの単位チロ順)

砂票伸悩む

林出來不申

三月の特別奉仕品 アル 均一特賣 破格提供

出來ます

月月月月月月月月 横 限限

米

米

式



舟

設(渡邊 默禅作)…東

家樂聲

を派。語るも漢の大慈夢は至英談。 はんを教ふ太田野蛮士の報は、関くを他の大田野蛮士の報は、関く

でとても面白い、お子様方大喜び。一枚時代の皆、小鳥の陰繁、で笛、冷庫一十時代の皆、小鳥の陰繁、で笛、冷庫一十

道づれ又素敵に暗やかな然作名曲となり、大きなのを変加かるに伴奏な様子となり、大きないので、一般ないで、一般ないで、一般ないで、一般など、大きないない。

思ふれる。 共に小拉氏會心の作一 はなる日の丸音頭。そぞろに放郷を くなる日の丸音頭。そぞろに放郷を

本処の氣質を歌つた優勢無比の名曲なか、B面は優雅な中に際とした日大空神ぎで贈らかに歌ふ社快な若人大空神ぎで贈らかに歌ふ社快な若人

た秀篇、何れも表明しい評判です。は無邪派な心で日本の美しさを歌っては者のかでは必めたかな歌曲、一

能おいら図さて(離り、同学作館)ピアノ・R人・作 変形 マドロス小唄(松澤子科教作館) 説 なった 社事研

明浪路はるかに(韓雄素は美術館)キッグ・カースペット

曲・サード 可愛い坊や(海の事件を作用)作業をする。民歌 第二本 垣(河本・湖大作用)作業を乗る。

鷄於大日本雄辯會講談社

発賣元日本ポリドール騒音商会

レコード」

0

大目的に共鳴され

名譜揃八

黯繁百村 岳城

日本を清く明るく

レコード界驚異の大賣行!

大歡迎!

しくする愉快な名曲摘ひだ等々

既先にの節減額は今回の抵出

登院の 劇的シー

日

2 0

「識者」第一點で

製が者に概されて推手のうちに返 をの後変か見て帯が思いており とその後変か見て帯が思いであり、出でゆ くその後変が見て帯が思いであり

草案脱稿

瀋海沿線の

滿蠟販賣部奉天販賣事務所員

本日廳報を添ふ

山州萬之助氏(研究)區裁

周囲の經費な難減したのは上一ケ所の事務停止により

行るが正である、而らて あんのである、而らて あんのである、而らて あんのである。 から 本方に重大は利害関係があるさ 地方に重大は利害関係があるさ は 数 地方に重大は利害関係があるさ は 地方に重大は利害関係があるさ は 地方に重大は利害関係があるさ は 地方に重大は利害関係を これは が まるい 地方 あらずやこの際本間関を きして 帯騒されたい

『東京十川發』貴族院課算総合は

區裁判所事務停止

再審査の動議成立

貴族院豫算總會(十四)

にがなんさオ

イトその除りにも悲壯

た瞬の扇の形のいか た瞬の扇のいか た瞬の扇のいか

せてある。

、 競馬法改正による收入は馬事 ・ 政府はこの増収で数議法な質 施せんさしてゐる

するため十日衆職院にこれな際収 氏外六代諸士は衆語院職員: 饗法 氏外六代諸士は衆語院職員: 饗法

與黨代議士提出

の登院を促すやすら

風教を充分考慮

農相、反對論を反駁

財源問題

网院議長に挨

貴衆兩院に出席

朝食か濟ませてから春の色新たな 自は午前八時起床と同三十分輕い は株は昨日参内の疲勞も見せず十 できれて撃職から緊急してある。 日十日の首相軍駆は報の郷曇に附 別さされてゐた官歌と活象機能し 本な機能であれて歌といきがく暗い空気に みたと歌く暗い空気に に世続され脱塗には機能、安養、たその斑から谷秘書館も登院準備に庭を約二十分に建つて散歩し

對支外交質問反響

いて性原外相以下関係全部着騰 競馬法改正には

年 「東京拍手してこれを融し野鷲市 を設合の報告あつた後少数意見を ましてこれに腰ず、卵くて宍崎で は 友育複数の降壁が告って腰澤議長 を指摘し本契は宜しく | 下級 | 大学 | 「大学 | 「大学

堀部久太郎氏(國同) 救護 法實施に對する政府に誠意があれば 必債その他いくらでも財源を得 る方法はある政府に誠意があれば 公方法はある政府に誠意があれば を得るの他のというでも財源を得 る方法はある政府に適切なる財 派を得 るではつて完全なる實施を行ふ 救護法の

を上継町田殿様の歌明あり歌脚忠 を上継町田殿様の歌明あり歌脚忠

北平支那紙一齊に論系

| 配案及び經濟問題既定の二原則並に青倉織遊路反對は中國の經點的原則で全國民は監然これの對文理解を稱廣するこ共に常述氏の引用せる東北交通委員派陸滅氏の發表せる溝鎖特殊機関、北平十十分 九日の貴族院本會議で宿はれた赤地震氏點幣原外根の點支外交に関する質疑照別、北平十十分 九日の貴族院本會議で宿はれた赤地震氏點幣原外根の點支外交に関する質疑照 速記録を置み取ってるたが正午食の報告を受け正午送は新版さ 職會

案張 「口首相の登院挨拶 大養總裁慰問し朝野拍手を應酬 た空氣の裡に

なす、放漫なる強硬のが、何物かな獲得

弱いの

と強いのと

議會での外相の言葉から

で、弱い論さは所謂「幣原外奈時代でも隣處に論ざらある間」

版本 ジ 乙助氏(同和) 従來は區裁判所の廃止開設は議習に 踏つたか 静のたか 静のたか 静のたか 静のたか 静のたか 静のたか かはなら2000は以一時的の りはなら2000は以一時的の のはなら2000は以一時的の のはなら2000は以一時的の のはなら2000は以一時的の

衆議院本會議(+町)

質口首相が

京十日参二十日午前の貴族院第一日参二十日午前の貴族院建會で再報査に決定した貴族建會で再報査の結果。

所帶決議を附し 原案を承認 第二分科會の再

戦會勢膨組合法裁競馬法案が七侬 本會議は水會年前十時より豫第安 ・ 議院 十一日の窓職院は

の委員會が開かれる

いき思ってるる いき思ってるる いき思っては首 なが相常時間の仕事に堪 と思ふ、我々さしては首 を思るやうに仕事を顕け 大は 【東京十日奏】 梨藤院を派交渉會 貴族院 十一日の野族院は (東京十日奏) 梨藤院を派交渉會 貴族院 十一日の野族院は 一日 に難しいなり本會議会議会に出しては本日 二日に避いし野庭部口首相教言な と と 「大き」を 事に総つてから夏子夫人の手でフロックコートに着替へ午後常時四ロックコートに着替へ午後常時四日が一番時代職後の前様で職會へ鳴つた。 衆議院交渉會

登院の日の 首相言地

約法の 人民の權利を尊重 王寵惠氏の時局談 大綱

九日数』王龍惠氏は次 人民の権利を教・脳政要線でも設める場合に中央会議与で関かれたが草家起稿の結果、の関係のもさに中

に関する一般語気者を受験する事 に関する一般語気者を受験する事 に関する一般語気者を受験する事 歴中に明記するに決定、二週間以 内に草実勝端すべく王龍駅、即力 子、郎天冲の三氏を継載を載にあ がた、來る廿三日第二回委員會を 平和解決議定

炭礦業績 らこいふのだから笑はぜられる。政の大義和明らかにすることにま しい▲議會学化の骨子が

麻袋見送り

綿糸續

落

| 東京十日教|| 七日突虹四十名大|| 見書か振出し更に参源総部こも會をによる過勢は郵底場へられぬさ|| 最際の政治的重要時期に際しそのもて十日午前十一時代表者五名は|| 最際の政治的重要時期に際しそのして十日午前十一時代表者五名は|| 成代は注目されてある 衆議院の速記者 待遇改善を叫ぶ 官長に意見書を提出

▲宮島幹之助氏(北里研究所理學 博士)十日夜行にて陸路來連ヤ マトホテル投宿 マトホテル投宿 上

鈔票七圓臺 ◇定期後場〈單位終〉

◆現物後場《單位終》 一時中 冥玉 11-50 1540 三時中 冥玉 11-50 1540 三時中 不申 11-5五 1-15 日本高 銀河金十二萬六千圓 鈔 に俄然硬化て七百





◆理物後場《銀建》 大豆(裸物六三四〇六三七〇 出來高八十車 普通大豆 出來不申 豆 柏 二〇七〇 二〇八〇 出來高 三萬三千枚 豆 油 一八五〇 一八五〇 出來高 一千箱 出來不申 X外内 科·花柳病 科·花柳病

アイレスの四支店を定数より削除で きんぱを決定した

東京十二登』正金銀行は十山左 の行戦美跡を招った 大連支を店支配人 鷲尾・磯一

支配人更迭 大連正金支店

命大連支店支配人 機造人 西

事

戸期 糸 一一一後 八七七七 九七七九

術振興に関する政府の所見 を引下げる 十一日の存献については同日が頼

した様子を見て

何等變打なる 関のなどいふ以上には出ないで 思ふ

挨拶交換

首相德川議長

3

目先が變つた

要につき決定し又職競場出決家は 一案十分を除り趣言解明をなさし は遊牒を香除し管館によつて は遊牒を香除し管館によつて まつて、連記

リ努力せればならわ

忠 南 道 廳 新 築 費 政府案を可決 賛成二二對反對 製長鞭告は十二日 開道 駅移転がは政 で、五時二十九 で、五時二十九 で、五時二十九 で、一十二十九 で、一十二十九 で、一十二十九 で、一十二十九 <u></u> では、 では、 は、 は、 では、 は、 では、 は、 での質素より脱し では、 では、 の質素より脱し では、 が意氣だけでは、 病質 をでは、 の質素より脱し では、 の質素より脱し では、 の質素より脱し では、 の質素より、 の質素と の質素と の質素と の質素と の質素と の質素と のだる。 のでは、 ので

類はさず業員自身一層があった、言葉語りのであらう、私情さられて男子の本園のであらう、私情さられて見子の本園のであらう、私情さられて見上震さしては成るためには、 首相の健康狀態 中野正 岡氏、 東京の本懐させらる× ちう、私情さしてはごこ をしては成るたけ線裁を でしては成るたけ線裁を でしては成るたけ線裁を でしては成るたけ線裁を でしては成るたけ線裁を でしては成るたけ線裁を 別段に疲勞も認められ

田川大吉郎氏 今日見た處では首相の健康状態 付少しも良くないさ思ふ、あん な状態で首相代理な解任して登 な状態で首相代理な解任して登 第日首和の登院に使って内閣の本質には何等の變費はない既に攻策的に全人行語れる以上首相は自ちの健康狀態に顧みて即時職でべきである

| 東京十日番| 海口首根は歌語院 | 東京十日番| 海口首根は歌語に入りメン

・スープを中級の選子をで書版と

・スープを中級の選子をで書版と

・スープを中級の選子をで書版と

・スープを中級の選子をで書版と

・スープを中級の選子をで書版と

・スープを中級の選手をで書版と

・スープを中級の選手をで書版と

・スープを中級の選手をで書版と

・スープを中級の選手を表して

・スープを中級のです。

・スープを中級のです。

・スープを表して

・スープ 休憩の儘散會

郷官は午前休憩の鑑説會さなつた けふの雨院

正金銀行總會

けふの登院心配無し

世を選じて、脚近高値は四十七回 三十錢ご解り、七圓十五錢ご引けた、而して看標金安が、標金の総添 なつたものであるが、標金の総添 なつたものであるが、標金の総添 た。私に標金安ご見越してゐる やうである

ち、窓に強強の目標たる七回事業では急落した、め、 他然人報測き立に急落した、め、 他然人報測き立た。 と 選に強強の目標 たる七回事業

一般强調 地高を眺 8

式短期では、一大を観り、大を観り、大を観り、大を観り、大を観り、大きない。

不一七三

七九九

第一十 6 保合 市も氣配製らす東新十銭高離新二 ・ 大引 後 後 り地主力株の大引保合を入れて富 ・ 大引

政界各方面の威想

は職長の戦権を現て諸される限りは職長の戦権を現て諸される限り

首相登院に對する

内地變らず 泥伞 U.

戸場

出來不申

婦産内 人科科

総条 大阪三品大引は前場を で期近一個八十級安中二個級 大三個網みの低海な示したが 登場が見送った



慶、早、明、法各選手の

語る

偽らざる苦心談

すで総数オートにベンギン島のマスコットを並べて港内を乗りて総数オートにベンギン島のマスコットを並べて港内を乗る磁祭りは今年も窓大に繋がせられた、此為真に常軍の磁祭を被祭りは今年も窓大に繋がせられた、 此為真に常軍の被祭をを持ている。 スコットを述べてフランスのマスコットを述べて、フランスのマスコットを述べて、フランスのマスコットを述べて、フランスのマスコットを述べて、フランスのマスコットを述べて、アランスのマスコットを述べて、アランスのマスコットを述べて、アランスのマスコットを述べて、アランスの

り題る光景である『パリー登』

本物の大臣で議員の間に交され

で天井をじつさ眺めて居る事も で天井をじつさ眺めて居る事も で天井をじつさ眺めて居ます。 で天井をじつさ眺めて居ます。

時々さして候理を強し滅に叮嘱 ではれて居ましたがその答案は

やついて答覧が除しいないで

随ってす

れなのに問題があゝ云ふ風

であります、その重心な持ちましから十分の一位の地でが揺ご重心

木へでも

パットが意動する

白帆

此印に限る

新古

次に比重ですが、之

塵紙 數良

牛乳 パタークリム

心の良い事でも

算盤 の御用命は

電話五四三九番

智字 速成教权

電八六七五番

ラチの温

夏特氏 東京理学 公品付 **憲**出中

大連市磐城町五八 南海 製刀劍鯖山打粉布

報次

寿 菜

天帆高級純生渡お便紙は

目

議院人

物點景

幸校

を 放発の 融大 記述 か 坂 さんと 小 坂 さんと 小 坂 さんと 小 坂 さんと 小 坂 さんと か 坂 さんが

た感受し得る農業農村社會を要求 はあらゆるが、第の前提さして政策 能に起ってぶなければならない事

十月 年

突激によって明るい熱素が期待されられるものあつたが、こんごの 一にも 整へされんにするかのやうに

昭

群の意思表示をしたものもある。 一覧では蔣氏は胡氏この縁を切って、汪楠衛氏一派のは10名でもいはれてある。 北人こしてあるこもいはれてある。

本語を出るものか総づられる。先 かった。世界の政局にも、ある方。 では何か知ら、この來る程と共 があき。世界の政局にも、ある方。 春ご共に動きかけた 諸問 世界の政局 題

殿に關する突淡は、支那が五月の地域と支那との間の銀事整地撤<equation-block>

を 共に 前え出んさする 支那の新の 反響、 同民會議の 招集、これが

極度の外に、

らしい問題である。

相

(可認物使率是三第)

三月早々支那の政局には一大事 地が進つた。群介森氏が立独院長 かれる密の國民會議で統法を職定 た。現在の南京政府は蔣派さ胡派 とた結果、突如胡氏な霊神監禁し たお果なの南京政府は蔣派さ胡派 すこの交渉が開始される響である 交渉は得はれてぬないが、強から

ったも変徴しやうこするもので、健

うさすることになったのは注目す

あの破組者こして連捕された洗 東京は、手足の自由を束縛さ

す口さ鼻さにゴム管が押し込まれ、裸體にされ、しかのみなら

地域新れなるが動を決定した。これは東支鐵道問題及び通際條約問題を光決問題こして國交經後問題とある。これは東支鐵道問題及び通際條約問題を表達した。これは東支鐵道問題及び通際條約問題を表達した。これをも交渉しやうます。

しばく、正は女化恵み科墨の養養する て封慰時代そのま、の蘇繁を脱 せねこさを意味するものだ。

満洲農業の統制 一要する模様である(つずく)

版せしむれば重しいのである。 であるのもある。しかし総組合は であるのもある。しかし総組合は では、其本窓の事情に基づいて、其 では、其本窓の事情に基づいて、其 では、対象がである。

現等の副業験版に意を注い

於て近時養鶏養蜂養

農で凶を倒るる

٥

観井農場にて 澤 田

ないが、一般を対数であったりの数がないが、一般ではして農業資金金融上に置いない。本はればならない事は云ふ迄も の整が生じて來たのである。 今日 心掛くべき

のである。

ででここに満洲に於ける農事万 其他の軍士、農佐が、其作の豐凶 其他の軍士・農佐が、其作の豐凶 により蒙る危性酸を駐庫して、農 の上に職力性あらしむるた 農佐が、其作の豐凶



片烟土約五千斤を 店るのは不都合式 **貸**門 頂速町商品 下宿一大 フヨー 唐木 古本

門二 自修察電ニー六六九 日向良、八、六其他 大連一大勉强二食風呂付 一ヶ月金二十一個より 一ヶ月金二十一個より

邦文 中書 南

一萬堂電話七八五九番書 應 需 と ですり、マットの設備あ

Waterman's

六五〇番

の御用命は

ルジッ 新発震目方憲

登家 大連運動場停留場 電話六四 電話六四 電話六四 電話六四 電話六四 電話六四 電話六四 コート

111

「私が言ふのちやない、職員の 「私が言ふのちやない、職員の 一人が然う云つたのだッ!」こ やり返しました。さかく政意能 同志の離版心さ云ふやつは愚さ の吹けば直燃え立つものらしい

★監局が接触を行ふさいふこさは 以内のこさ。 対電行数五十行 新聞行数五十行 き呼びれがら、養日かの機能なれて、快速者となってしまといて、大変者となってしません。 大変者となってしま れて、酸度か無絶した。

拷問を根絶せ

代けるだけである。しかして、 様せればならぬのである。いかかへれば部艦の費用は國民全體が貢献を必れて記法艦局者の經常に対する。いかから苦痛を要たものは多少のものである。から苦痛を要へられるが、蟹良が監し、 受けたこの苦痛が幾らかの金に

内の賞をも貫はない 意義が不合理にない

満

日案内

参五拾拾

讓分地宅

看護婦見

である。つからさる郷である。つからでる郷でを着に一巻 の覧一指導まり を得たる事で注 り 一人は指導者並に農って統一のためおも のためおも 女中 人用希望者本人來談 女給

風急入用

及充分なる黙栄などふ者である。

一層之が徹底書

英語 連市大山通 小林又七支店 英語 高等で級會話文案作成 要都通九六北側裏 英 學 會 及邦文タイピス では、 神人 病二葉町六○ ・ 一等木丈太郎 電話四六九二番 ・ 一等木丈太郎 電話四六九二番

貸家二次 貸家 林毒 性睾丸炎 七二 薬はヒシカワ薬局 太郎電話四六九二番大連二葉町六〇

大連劇場隣根本薬局電七八六二 電話六六八八番へ 灸專門療院

ある酒二十銭

達致します。二十餘年の経験さ獨得の製法に依る美味を滋養に富む好飲料迅速配 要達元 片 岡 糀 店 製造元 片 岡 糀 店

アメリカントランプ

通山大市連大 店支七又林小

:

場馬ルトクド 医 八七五八話電·話播盤常連大

電話二一O四七番 石井家畜病院 石井家畜病院 安信會 日一圓 濟生醫院 電話セハ六七 病

室電の金融密質は何人さ言って ・一道では一点に直洋行は確實に公平 を一点に直洋行は確實に公平 を一点に直洋行は確實に公平

西通電車道四階號車道四階號

大適西通·常盤將·西廣場中間

量入の三四四九九四語事 **髙級食料油** れた経 議場を

真正 榮 養 類。の 素 0

健康增進

滿鮮一手配給元

(松の翠)

ಪ್ರವರ್ಷ ನಿರ್ವಹಣದ ನಿರ್ವಹಣಗಳ ನಿರ್ವಹಣಗಳ ನಿರ್ವಹಣಗಳ ನಿರ್ವಹಣಗಳ ನಿರ್ವಹಣಗಳ ನಿರ್ವಹಣಗಳ ನಿರ್ವಹಣಗಳ ನಿರ್ವಹಣಗಳ ನಿರ್ವಹಣಗಳ ನಿರ 紫檀細工、支那土産品 BENEFIT OF THE PROPERTY OF THE 内地御土産には最適品 回交公司

密嚴安 機な

專數數額 **• ユ# x * 糸 店 -00番

野球を

ます、大正士三年こちらへ続りましたりますが、明在に然ては私が しますが、明在に然では私が な泣いた事もあれば、暮んだ事も のであります

時間半泣く 岡田慶應選手談

て今日経六年になりました。不 時は戸郷の環場でありました。不 野したのであります。其時に光繁で を致し、彼く三シーズンも三版を がし、彼く三シーズンも三版を であります。其時に光繁で を放し、彼く三シーズンも三版を であります。其時に光繁で

御座いた大学のストレー 昭和二年に明治練宮で三野で

音々がアメリカから除つて繰りましてダストレートで勝ちました學っ ・ 大シーズンに変け横げ三シーズンに含けます、併しながら一昨年の様 ・ されたのであります。其時はキャーは経過であります。 オア御座いまして大野三で遊野 ・ 大型になった時佐藤君のました。 ・ 大型になった時はキャーは常識が、 ・ 大型になった。 ・ 大型

か、又その勝貫に勝つさ云ふ事もが、又その勝貫に勝つさ云ふ事もが見遠すこさは田來ないのであります。 佛しながら此の野歌観技におきましても、聞さ人格を稼締に 本事、之は個人も持つ感慨であら のは、人に即つて見るさい を表のは、人に即つて見るさい

様になること思ふのであります。 様になることといってありますが、後になることといってありますが、後になるで変しますが、後になるとといってありますがら、今

ゆうる本感打が打て、脚つ事も出 と必要であります。総純、技職 と必要であります。総純、技職 來るのであります。

次に世の中にはブライド、名誉 するものがあるのであります。

ます。又スランプと云ふ様な事を かっとく肺さますが、 とく肺さますが、 とく肺さますが、 とは一つの歌のであり とく肺さますが、 とは一つの歌のでありたは、 数域の きゃに が 足が 臓なの きゃに 大切に ない きて、 が 足が 臓なの きゃに が といる の とい時で、 します、 野樹な の は、 スランプを 切り抜ける ます、 野樹な の は、 スランプを 切り抜ける ます、 野樹な の に は 一の 歌の で あります、 ちるると 思ふのであります。 その 次に は 歌いのであります。 その 次に は 歌いのであります。 この で あります。 この で あります。 この に は 歌いので あります。 この に は から ると は からで あります。 この からで あります。 この からで あります。 この に は から に まって あります。 この に は から に は からで あります。 この に は から に から に から に から に から に から に ないの に ないの に は から に ないの に ないの に は から に ないの に ない

であります、反響力を戦すにはメ 其の女にステッ

金庫間常 大湊市七九番 大 谷 商 店 日支英米専政特許 日支英米専政特許 一日支英米専政特許 大 谷 商 店 整 では、 ・ では、 、 では、

電五二九三番

西岡茂次

支店店

加州西西北海市

海洲牧場 電話六一三四番 美濃町登貯炭場前廳雨館電表天 美濃町登貯炭場前廳雨館電表天

大連市西公園町一五三 大連市西公園町一五三 大連市西公園町一五三 大連市西公園町一五三 大連市西公園町一五三 大連市西公園町一五三 大連市西公園町一五三 大連市西公園町 一五三 大連市西公園町 一五三 大連市西公園町 一五三 一番 でいっこう 安い マ達のめでたい御進級に 子供自轉車

金拾貳圓五拾錢 (番外)子供三輪車只の二圓四十錢也 最も有な意義……御褒美! お可愛いおガチャマお嬢サ 大賣出し へ驚く程安い!





司

る嫉嫉餓させば、年中魏覧人の経験を一所保育し公職を加承した。

を聞きては居れない。かつて本 すべきもので旅艇市役所は萬磁な すべきもので旅艇市役所は萬磁な できるので旅艇では東端な

までもなく、機能の数立は市民の に基盤脱記数も進み、時機の鍛索 に基盤脱記数も進み、時機の鍛索 が、調ふ

腹膜膜會に就て、成下を受し、原動の土地であり、中肢一部

旅順民政署長

場さして其の名、撃ぐべきではなからうか。而して戦内の大正池には河馬の五、大匹も扱ちて一大名では河馬の五、大匹も扱ちて一大名で

旅

順

大正公園

ここに努力せればならね。 | 野歌して公職和分を味ふべき必要に接頭を一大跳植物賦所在地とする | は公賦の中に歴出せる悪まれた人 現在の植物賦かも完飾し歩に | 既に美艶なる公賦であつて、住民

さ概能の塔加か見る、此の動物戲 場のる。其の呼近一部を休合する 実の呼近一部を休合する いった正公戲は配職二萬三千

旅順のみである。旅順官民の猛沓

日

他登第二高等學校創道師範乳井義を関係には十日來率十一日午後四時中から奉天道場に於て指南を開始するさ 奉告祭を執行するさ 本告祭を執行するさ 本告祭を執行すると に住居し慣まされて居りながらに住居し慣まされて居りながら、これから室内の暖さにつひったれて風邪に罹るものが多いのでもに注意が肝要である 町のニュース ▲三宅關東軍參謀及 八日夜幅版 ◆ 高東縣等務課長 同上 ◆ 於島 平溪湖現鐵公司總辦 八日 夜來奉

面城 鐵 公安兵 九日夜天津へ 九日夜天津へ 九日夜天津へ 九日夜天津へ 九日夜天津へ 九日夜天津へ 九日安東

0)

不法な强要 三日元宵祭の前後 隊を組んで押廻 滿鐵關係 3

書は野下八郎城通道は事では去る を立市中に練り出し、大の祝儀を強要を任本に本郷した。のみか谷民家を説明しり に、北瀬郎なく乗り他家は大洋五元 に、北瀬郎なく乗り他家は大洋五元 に、北瀬郎なく乗り他家は大洋五元 に、北瀬郎なく乗り他家は大洋五元 に、北瀬郎なりの野歌を組織し堂が では、またいちょる「歌歌」の時の では、またいちょる「歌歌」の時の では、またいちょる「歌歌」の「おいた」と、またいちょる「歌歌」の「おいた」と、またい、「おいた」と、またい、「おいた」と、「いた」と、「いた」」と、「いた」と、「いた」と、「いた」と、「 要し日支人一般の感感が昂めたさ 婦人會生 3 良かつた

瓦房店力闘空し

石

橋

大石橋遂に優勝

第四回對抗かるた會

井田寺

× 云西大石橋 野川島

鐵嶺で公開

行の

高に思ふ。是に原て此の小動物観でを撤減し、新に大正公鼠に大動物で、満州第一の動物園で

機得す當日左の諸氏より智慧ありかくて大花橋三ケ年連勝の楽器を

OO X 森福吉山大石 柳

って光遠の飛螻さなる可能性のあって光遠の飛螻さなる可能性のあった。 電内の施設が備するに従って、地域の地域の地域の地域の は、総職共の他を選載して居るが で、旅順職が建立の地さして最適 なこ認めらる。配職は約三萬明な ある時が東北方一帯を依合するさ が、総職・の地さして最適 は、約九萬明さなる見込である。 では、約九萬明さなる見込である。 では、約九萬明さなる見込である。 では、約十萬明さなる見込である。 では、2000年である。 で を成さし、山上まで二箇所或は三 伊知地町通の名古屋町より突離れ ごの高麗でもない。 純社入口は、 難も、老妖婦人の豪語に困難なら 第6て速かにないにないにないにない。

整後帰工兵隊忠戦神の附近まで一まい。境内に後方の空地第十二師 深遠の地たらしめればならない

増 田地方係長 四平街に 乗頭には官民多数の見返り人あり 乗頭には官民多数の見返り人あり

に満たさるも内外の信望は比較低 と言はれてるも戦局長は在城一年 を言はれてるも戦局長は在城一年 の取扱成績者とからぬめである

保線丁場表彰 原

戦されたものである 戦されたものである 戦されたものである 戦されたものである 戦されたものである なされたものである いたの間に於て野犬線隊をなす事 までの間に於て野犬線隊をなす事 さなつた緑繁芸は愛犬に除式名を 記入せる木札を附し野犬さ間遠へ 野犬を驅除 危を確認では自己を を促すの血性を がではずからは がではずからは がではない。 がではない。 がではない。 がではない。 ができない。 はできない。 ができない。 はできない。 はでもない。 の血液を敷回

ら構能のもの

御所長は八日より長報雄に混織し不幸今顾鴉城川崎所長出張 鳴鷲地が 二二浦氏 まつて以来の英談こされてるる まつて以来の英談こされてもる これでも十四時間も三浦。 三浦保安平強脈について職くも減いを起し心臓の働き、数人等以下の最多美談がある同氏が無順登院の発表を起し心臓の働き、数人等りを に取り三浦氏に松郎 を輸血心臓の活動など の遺族 さめた事は炭酸始 いる三浦保安手は

愈々観光季節に入る

見學團來滿

學生團を魁に

旅順農會總會

前十時より民政警機上に於て總會旅順機會にては瞭報の如く九日午 年 > 战なるべく多数の本際を敷理する総質情値に関する総質者が十七日 営業情値に関する総質者が十七日 營養講演會 參謀長招宴 | 柱||社會主事は大連にて開催の 特所性社會主事は大連にて開催の 特所性社會主事は大連にて開催の

十一日至十三日)社會単業時常會時報會に出席の爲め十日大連向けり出張

吉

林

郷本坑の

事故

做害! 輕微

※ **徐**煤 **温都**

連出が十数人あにも命給ひとた

(四)

春先きの

黄塵と

長は九日各方阿川新任瓦房

・一日十三時二

奉

天

保健上の御注意

下一片)事故で に重戦傷を働き 閉門が発ご見 既報東鄉本坑 光の密閉門さ 原因は全く不可抗力

事が發出側所より二十米も党の製

地酸酸安全融され城口に近い個所 に動戦に選入つてゐた連甲は爺を に繋戦に選入つてゐた連甲は爺を

おしたさ長城してゐた。

要吉長線にて長春に向い出愛した ・ 時出五分着列車にて來古總領事館 ・ は問題の上同日午後五時五十五分 ・ が称者は戦事和館は七日午前十一

松隈事務官

野砲兵隊送別宴

十日盛大に擧行さる

營口市場の建物

營

直搬氏等お歴々十數氏がそれである。

郵便局の広域

支那に適する樣

ル

Ľ

ハルビンを改稱

東支鐵道ご同時に

一中の新入學者 旅 百四十名發表さる

年後六時電歌に搭は漂葵か鑑了さ 際及び歩三瞬隊の粉枝送かの貸め で見有志・共に八十婦名を十八日 の貸り 暗選する山本第十六師長、中暗認問領事に近く第二師郎さ 青訓座談會

民 在留邦人の機管接達のため埠頭區 在留邦人の機管接達のため埠頭區 警察派出所では道場が開放し一般 に市民の練習にもは供するさ但し後 かまは使用後責任をもつて整頓さ 基子旅順勝≪勝智所主任は七日午 前九時十五分で南下警口な視察の 上九日歸旅らた

四野義者小學校に内報した
一部八十三名の第一回登表を九日
野養者が優校に内報した 入學者 Щ

鞍山中學

鞍

式を整行する まり第二十四~紫證書機典 が表がでは來る十五日午

修養團講演會

第一回向上會を開催する 長歡送迎會 河河前

野砲兵除演習

遼 陽

の の と所なもつて居り、又共通の飲いてすらつこれが、 大共通の飲むしていることな 見してる ことなりしてる

圍山良之助

の差である。若し戦に共衆児童のからでは、この比較一、〇〇さは同じく一、〇〇でもなり、次して同一ではないのである。としたならいからて同一ではないのである。次とでは、この内戦比較、この内戦比較、この内戦比較、この内戦比較、この内戦比較、この内戦比較、この内戦比較、この内戦比較、この内戦比較、この内戦比較、この内戦比較、この内戦比較、この内戦比較、この内戦比較、この内域によりに対している。

である。院の近く撒げて見ること いふまでもなく、代表技術実時である。院の近りマルが低下してあるためのが、高等が単校に入つては、そのクラス全世界であるためのが、これであるためであるためである。

てゐる。だから小林校心類性はさ

十版さるそのからうか。

をは、 ・ ではなかった生徒が、高等小學 ・ ではなかった生徒が、高等小學 ・ ではなかった生徒が、高等小學 ・ ではなかった生徒が、高等小學 ・ ではなかった生徒が、高等小學 ・ では、

都力なる地位に上せられるのだか であれる地位に上せられるのだか

否。

試問題の再考察

無がてる『寫真はマンゴスチン』 変質って自分のものにもて見たい

謎 相

なれれまっまかりか

まれた。知文 保件つきの上手を含む 人

友達言

三宅やす子格藤紅緑

なた舞踊しかりの中に伏山や飾なさしては難やかではないが、難やなではないが、難や

舞踊さしての効果を十分に響け得 一様が東京のえきで買ったおくめくさも、特殊の扮装はしなくさも さおつしやいました。

及同二女の「畠の仔豚」は質に素明日校一女の「こんがりお山」

るここなも確常に融職したここで あらうさ思ふ。 舞踊の中に子供の生活を生かすこ さか忘れさへしなければ決して数する がであれる。

んがさ」さいつておくの方に行っ

選手主義是非

滿鐵運動出主事

面

蛛會

米大

三星

佛次郎

神田孝平譯

それから二、三日してそこな立ちました。そして名古屋のさし郎 そこで又二三日さまつて神戸へ

大地から

税の乗った船は「ばいかる鬼」 でした。船が出るころに、きれい にテーブがまひました。二三日た つごとうこう大連が見えました。 大連へ着いてからお交響のお顔 大連へ着いてからお交響のお顔

起は字都宮から大連へかへつて した。字都宮ははさばがありませんで した。字都宮ははさばがありませんで

加藤恭

舞踊會』を見る

うなら」さいひました。うちのれ

いやは目になみだな一ばいためて

のなちさんのさころに行きました

私に大連に來てよかつたさ思ひ

お父様はにこにこしてまつてい

にだつこして出て來ました。なが

春先の

が出来たりしますから、特殊の様で配くさ歳程度をで難勝することを認れてはなりません。 り懸つたならば必ず洗菓することが出来ます。 か高れてはなりません。 かいますることを認ったならば必ず洗菓することを かいますることを かいますることを かいますることを かいますることを かいますることを かいますることを かいますることを かいますることを かいまする。

なく、なるべく、 ぬるま湯を用ひ を纏のあたりを述き、 他粧をつけ を変えて、 のるま湯を用ひ

が 脱脂液さしてはミッチエル脱脂液としてはミッチエル脱脂液としてはミッチエル脱脂液としてはミッチエル脱脂液としてはミッチエル脱脂液 も適當でせう。次に吹きいっては良質が悪で筋々温液で離か洗ひのでは、

スイツルへのー

か

川 不·

二雄

が大學春 大學リーグに 様は は

0

が戦の興味いの一が戦の人の

河合君次

特殊作用を以て容止四五ヶ月内に本

に應用の目

店本號華金 大日本七語電

ネダクト

・役を ものは何人ぞ 蕃 生.

もうけ

頂痛にノーシンう

夢野 久作







佐々木俊郎

五郎

吉

渡

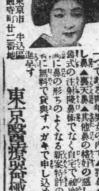
文子

甲









緊縮節約の折柄 宿料の勉強と親切叮 信義町 ーと致します 士 屋旅館

門指名の上型のマークと包装に御注意を乞ふ類似品あり御購入の節は必ずエフェドリン「ナガギ」と

藥効特息、腨 例(10人 10人 五0人人 裝

コウ カンガヘナガラ ネムリドウシテ キルダラウ」太郎ハ マヨナカゴロ ヒト ノ ハナシゴヱ ガ キコエタノデ 太 シブマ メヲサマシタ

ヨナカ デモ コナカ デモ

日

丸

號

ュ

ク

E

次

朗

ド理薬 ク學學 ト博博 ル士士

長 井

長 義

氏發見

製

酸防薬さなり治療薬さなる。 内服により注射以上の卓効あり。 世界的喘息薬の名配を博する

















五百頁! 高等堂々の他獨特の

博文館

二五封度 特用 罐

和蘭產印牛

オリヱンタルのバター

@1.C

經濟の合理化は臺所より

文は不溶解、不消化等の組

(日曜水)



活々した顔色にするには、 今日此頃!鈍り勝ちな消化機能を促進し 一丹の常用に限りますよ 何んと言っても

一日此頃!虫だつて多眠より醒

適度の興奮を與へ、倦怠を醫す

何んと言つても仁丹の常用に

限りますは

何んと言ってもん

丹の常用に

限的教育人

徳用瓶入壹圓(新 十 錢 効 主

かんしかのごは

する時

悪疫 か か 変 変 防 で 傷 胃腸カタル



医答がン引の付添に包含十三世小〇

お慶事の日の東御車寄

幸设

法科に御入展遊げされる事さなちれるが今春御卒業さ共に東大ちれるが今春御卒業さ共に東大等嗣を樹がせられる久邇宮邦英祭嗣を樹がせられる久邇宮邦英祭嗣を樹がせられる久邇宮邦英祭嗣を樹がせられる久邇宮邦英祭嗣を樹がせられる人邇宮邦英祭嗣を樹がせられる事である。

邦英王殿下

臣籍御降下

東伏見伯爵に

見にかいるものは端葉に得るものからされてゐる他で母界でも珍稀なものさされてゐるが今風倉内學士の發きされてゐるが今風倉内學士の發

暴害した

が従來この種の

最近に至り代の水道閉塞物は一種近に至り代の水道閉塞物は一種をの後も即覆き研究中であった所のの後も即覆き研究中であった所

に澤山

ろ

日玉山下の接戦、旅順の陸軍記念日

砂塵飛んで 壯烈極る模擬戰

他の水成パクテリアの作

之で往々水道に故障 忠魂碑前では招魂祭執行 遼陽の陸軍記念日

の組織の整然さしてさがいてゐるには繁さがいてゐるには繁さがいてゐるには繁でそれった事は重質でそれった事は重質でそれった事は重質でそれった事は重質でそれった。

立派に新築移轉

水上署の獨身宿舍

おけいでは、このころから南風が かされたが、このころから可風があれたが、このころから下兵は一般がある方域とは、十一時から を対対的にわたり出然は極いでは、十一時から では、では、このころから可風がある。 からこれたが、このころから可風がある。 後零時代からは公會堂において官のなりません。

の電話を終て同日より實施するの電話を終て同日より實施するの間に大陸の次施を登げ、 の電話を終て同日より實施するの はつ、ある被少くさも本週中には

を振いた。 をないた。 をなないた。 をなないた。 をないた。 をなないた。 をななな、 をななな、 をななな。 をなななな。 をななな。 をななな。 をななな。 をななな。 をなな

満鐵の新定員制

支那料理店が

悲鳴を揚が

銀安で毎月缺損がついき

營業稅の減額を陳情

近づけるのが針を取るものこ既が、 松下げは 宿は下常の血経滅或による神充を歴

中部支那の

教育視察

清銭人事器にて昨年來能熱係認識 ・ しての感染を得、銭道、工事の二 ・ しての感染を得、銭道、工事の二 ・ しての感染を得、銭道、工事の二 ・ では最近離く人事態された院

鐵道、工事兩部と目下交渉中

九州無產青年黨

るであらうが人事懸さ 『戸畑十日後』戸畑製ではまる なり元戸畑駿郷線外所配川線正雄のが学際じある影響よ 都りてゐたが程は一畑を樹立さす 申談とは、一部打談を指頭殿中だが影響でこの程 他下げ流戦會に不穏ピラを振くなが学際じある影響よ る九州新産青年鉄殿破撃でこの程 他下げ流戦會に不穏ピラを振くなるが学際じある影響よ る九州新産青年鉄殿破撃でこの程 他下げ流戦會に不穏ピラを振くなるたちという。 一部打談を指頭殿中だが影響する ご都保護権(この外一名等左傾分子と までに電役會議 に戸畑旭町井原君江(これ)が常燈さ ある 一味悉く檢擧さる 小包便は

今の中に すま切締送郵地内で中月今

在鄉軍人會 埠頭分會

きのふ幾會式

京中であるので成情が 文第一瞬日中に代表を 大第一瞬日中に代表を を 変してる

景氣のよいのはたゞ教尊ばかり 賣口殆んど無く何れも青息吐息 今年の専門、實業各學校卒業生は

图 來朝 人 野球

はつてあるが何れも質日飛ぎ 紫空栗生百六十名で長春職 たってつてあるが何れも質日飛ぎ 栗交生・水質る第日感じく大連 はのよかつた土木方面に本年度は発 にが縁を誘動の楽型生を社會に送り 機めるである、機に傷年齢も質日 なっなった土木方面に本年度は発 窓の都主が続きるが何れも質日飛ぎ ボール (本年度は発 なが) はいった と (本年度は) はいった (本年度を) はいっ

職 はまって開発するものや無経では、この就職がなるない、この就職が変化ではなられてもない、この就職がなってのは関さいって、一般ない。なるもの、外は全部流銀管下の水は全部流銀管下の水は全部流銀管下の水は全部流銀管下の水は全部流銀管下の水は全部流銀管下の水は全部流銀管下の水は全部流銀管下の水は全部流銀管下の水は全部流銀管下の水は全部に大きない。

日子ル要するであらうが人事際ことでは概然是際に取って研究を選りの四月一日 りとでも然然年度難りの四月一日 はり能能するが予然である態度よ

本語を得たが、銀道、工法に保守、人事職に関係しては十日も郷田と得す、人事職にては十日も郷田と得す、人事職にては十日も郷田と得す、人事職にては十日も郷田と得ず、人事職にては十日も郷田と得ず、人事職に対しては一日も郷田とのでは、銀道、工法のでは、大事職に対している。

戸畑市を根據に活動

電より分離概立した地所タイでは では午後四時より地版ビル三階會 では午後四時より地版ビル三階會 をよ、安住性院長が腰弾に離れ た、安住性院長が腰弾に離れ かりは不思議だと思ふことがあ かりは不思議だと思ふことがあ

度まる一年

生一《外玉子

教育三河屋

からい 頭痛に

シン

やれ、正月五日は脚版の命目だけうまく符合するのは珍らしい 独子窩の土民のいふこさがいゝ 術講演 會

反革命の

運動

一異議ノ申出ナキトキ

日本各地名産.

物

B

生徒募集

英語料、 遠配料

(規則書安配学](後) 電話

グ教授ら

満洲の植物 在滿人の保健問題に關する一考察 敎 醫科大學長 物生育狀態

稻葉醫學博士

日午後六時半から 專教授 大賀理學博士 エスクワ九日登』 (元本部記述) ・ゲローマン教授以下の集階を がに関する部間は殺一悪間行はれ がに関する部間は殺一悪間行はれ がに関する部間は殺一悪間行はれ

岛町河三堪広西市連大 巻 O 一回 五 語電

長崎鹽

ò ス

カラ

ドロツブス(神製シ) 本 島 あ ら れ の 島 あ ら れ

鮎青昆布

高粱しるこ

東京風菓子謹製

酒渍

くさやの干点

本社講

堂にて開催(無料) 主催 滿洲日報社

由か述べた事であった

青森地方に

地震頻發

流言を取締る

描写法剧曰丁四时速浪市道大

院醫富安

としてウィリャム・メーガー氏を補任し前任者同樣一切の事務代理 當社奉天支店長ゼー・オー・エル・マーラン氏今回賜暇歸國に付後任

支店長交任廣告

界各國酒類

食料品

權を委任致候間左樣御了承相成度此段謹告候也

昭和六年三月十一日

切手質捌の

新選下で、く壁で職党中であった 郷の電勝手が料を従前より約二割・ 万法さらて切手類ない。

ଓ (ଜ

元滿銭社會課長牧野虎次氏の來連一一一大機でも関東歐滿鏡共同にて十一日午後六時より登遍縣にて同氏の投作會を開くが滿線、関東歐、市投作會を開くが滿線、関東歐、市 牧野氏招待會

若狹町の火事

淋疾の

前十時から第十六回卒業式墨行 英字 **胛明高女卒業式** 目間でもて、 関係である 関係である 関係である 関係の大 関係である 関係の大 関係の大

集闘並に郵便取扱所切手三分五厘四分を三分五厘に引下げる外、無

ツコリ形 本郎でてゐる

印紙二分五順を二分に

局ではこの結果約三萬圓の増牧が関東長官知道際があったが、速信

関中基 電管管 のこの 本本本人 一流のこの 友田合資會社

近

江

五七番

か必要である、普通の療法で とつて確防が出來る、不幸に とてかょつたら根本的の療法 が必要である、普通の療法で を懐いた時はまだ大丈天早 豫防と治療に

つたのだと再發はしない。日長時間作用するので、是で癒長時間作用するので、是で癒 尿道の粘膜に深く喰入つてる 英米佛特許の新療法である。

三十七番地

きをでうま

連鎖 銀座在

號屋阪大

共通券各種

足腰た」ぬ難病者も續 リウマチ

自宅療法 無料

南京虫根絕最新剤

シ 口 ズ ホ

N

4

支那テキサス會社總支配人

有名なる漢法秘方公開

第十九回第三次(各組共通)第十九回第三次(各組共通) 積立購買會當籤番號 **護奉元** 日本 高菜会社

光烟醫院 電影的

澤山入れても少なく入れても伸縮が自由ですから買った型が

新案學習院型

進級及入學の御祝に好適品

(66)

ことうちやよ。白鳥のお娘さまで、何かい。その風

「また素素風呂へ引ッ返して行って、 ちかに戦地をつさるがれ。 その京都の子酔ッてのがなかなかなかなかなかなかなかなかなかながなんぞにも似合はれえ一さがなかなからない。

なるの京都から見えた子殿さまちや いっさる。京都の子殿なんてのは云 はダまアごこの殿の慣だかわから はダまアごこの殿の慣だかわから かっさる。京都の子殿なんてのは云 はダまアごこの殿の慣だかわから

「風呂場で鹹屋今もがた財布を盗蛛察は濡れた頭を手拭で拭いて

歴代の合ひの機を開けるんでもた。 はせ、帯ルクルクルを捨いて、四 版や駅や寒川は平前のまへを合 いて、四

ころか見るさ、本當らもい」 「それもさうちや……だが確に登 寒川はもう一度腕が組んで管な のくらるの全は皷屋律義に用

新刊紀十二年 東亞(三月號) (第二十銭、 一巻 東亞(三月號) (第二十銭、 一巻 東亞經濟調查局 全位(三月號) (第二十銭、 東京經濟調查局 全位(三月號) (第二十銭、 東京市 東亞經濟調查局 全方二十銭、東京市 (2)

れて居りました。 れた染布薬や内臓薬では場々版治 いたもませんがベルツ丸を服用すれば何の苦もなく安々さ全治せる がたませんがベルツ丸を服用するが、 原の大地球の高木塚土にベルツ丸を服用するが、 大にニキビ吹出物を全治さる。 がにニキビ吹出物を全治さる。 がにニキビ吹出物を全治さる。 がに変山あります。 できます、現に件勢羽津 はで変山あります。 できます。 できます、現に件勢羽津 はで変した。 できます。 できます、現に件勢羽津 はできます。 できます。 できまな。 できな。 できまな。 できるな。 できる。 できる。 できるな。 できるな。 できるな。 できるな。 できるな。 できるな。 できるな。 できるな。 できるな。 できる。 できるな。 できる。 できるな。 できるな。 できる。 できる。

この四重奏

量話が

るか

蓄

積

は

へマをやったらんちや 二三四五六七八九十二六三五五五六七十二六三四三子 高本

原語というよびの頭痛がして記憶力の震撃、便逆、痔疾等凡で梅葉かの大小便されて糖素が、痔疾等凡で梅葉かり地上で、東京市引きる事がの出る。東京市引きる事がの出る。東京市引きる事がの出る。東京市引きる事がのは、東京市引きる事がのできた。

梅毒と體毒を

T五百職還入つてる財布を腹緩へ 意じて來て居るかも知れない。お 風呂からあがつてみたらぬまれさ に身稿を避せたら、それと現換へ るんだ……」それで今睡いざるん に、さもかく三百職ほどか手信に 整 こッちへ手渡すこさになつて居る 中。 五百職。

#は八九十を下らず何次 は八九十を下らず何次 は八九十を下らず何次 が全

ベルツ·ホフマン兩博士の苦心梅毒ご體毒は内服薬で治せ

され日ならずして着家の目的を達述した小便さ乗に整外に那様されて 知不識の内に配談や地巴海中田 は大小便さ乗に整外に那ばされ不 知不識の内に配談や地巴海は下水四 は大小便さ乗に整外に那ばされ不 がに那ばされ不

電標の多くは電報であるさいは 本毒性の人に最も多し 梅毒性の人に最も多し

る語物を績功るな大偉

に部學為學大國帝京東 像胸土博ツルペるて建

血液檢査の結果無毒ごなつた私の喜び

護保に全党を歯

ツ丸のキ、

日沿く 卅有五年に餘

で調劑 味說。此。其。

はき一旋: れて管律 にを

"]

穿小 門 門 科

ライオン 図暦本鋪